

連絡先:自動車交通局技術安全部審査課リコール対策室
 TEL:03-5253-8111 内線 42353
 アドレス:http://www.mlit.go.jp

改善対策届出一覧表

改善対策届出日：平成22年5月31日

改善対策届出番号	398	改善対策開始日	平成22年5月31日	
届出者の氏名又は名称	本田技研工業株式会社 代表取締役 伊東 孝紳		問い合わせ先：お客様相談センター TEL 0120-086819	
不具合の部位（部品名）	車枠（ハンドルストッパー）			
不具合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	ハンドルの転舵角を規制するストッパープレートをフレームのヘッドパイプへ溶接する作業が不適切なため、溶接の溶け込みが不十分なものがある。そのため、ストッパーに駐車・停車時のハンドル転舵による衝撃が繰り返し加わると溶接部に亀裂が生じ、ストッパープレートが脱落するおそれがある。			
改善対策の内容	全車両、ストッパープレートとヘッドパイプの溶接部を点検し、ヘッドパイプに亀裂が認められる場合はフレームを良品と交換する。亀裂が認められない場合であって、溶接状態が判定基準を外れたものは溶接補強を行う。			
不具合件数	7件	事故の有無	なし	
発見の動機	販売店からの情報による。			
自動車使用者及び自動車分解整備事業者に周知させるための措置	<ul style="list-style-type: none"> ・使用者：ダイレクトメールまたは直接訪問で通知する。 ・自動車分解整備事業者：日整連発行の機関誌に掲載する。 ・改善実施済車には、その旨を点検整備記録簿に記載する。 			

車名	型式	通称名	改善対策対象車の車台番号の範囲 及び製作期間	改善対策対象車の台数	備考
ホンダ	EBJ-JA07	スーパーカブ 110PRO	JA07-3000006～JA07-3001851 平成21年9月29日～平成22年3月15日	1,846	
		スーパーカブ 110MD	JA07-3080009～JA07-3091572 平成21年9月28日～平成22年2月10日	11,564	郵政専用車両
	(計1型式)	(計2車種)	(製作期間の全体の範囲) 平成21年9月28日～平成22年3月15日	(計13,410台)	

【注意事項】

改善対策対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれている場合があります。